

ほっとする場所。学校の中に、できました。

活動名	魚沼市家庭教育支援室	活動 区分	学校支援	放課後活動	地域未来塾 土曜学習	家庭教育	その他
活動主体	魚沼市教育委員会 生涯学習課					○	
市町村名	魚沼市						

こんなふうに取り組んでいます（活動の概要）

ねらい、目指すことは…

「はぐグループ」は、令和7年8月に魚沼市立小出小学校の中にできました。魚沼市全域の保護者が利用でき、子育ての困りごとはもちろん、日常の小さな思いや出来事を話すことができる場です。話すことで保護者の安心感につながり、家庭と学校、地域がゆるやかにつながる拠点となるような、ほっとできる居場所を目指しています。また、子育て講座やワークショップを開催し、保護者が家庭教育について学び合い、気づきやつながりを深める機会を大切にしていきます。

こんな活動をしました！

① つぶやける場の提供

- ・「はぐグループ」にて随時対応しています。
- ・設置校にて学習参観の日や新1年生体験入学にあわせ広く周知を行いました。「はぐグループ」に立ち寄った保護者同士が自然に顔を合わせ、おしゃべりを楽しんでいる様子が見られました。
- ・個別面談の際には時間を延長し面談後の保護者が立ち寄れるよう対応しました。



② 子育てセミナー

入学前健診の際に保護者向けに、子育てセミナーを行いました。家庭教育支援ガイドブックに掲載されている「子どもに身近なインターネット」「規則正しい生活リズム」「子どものやる気をサポート」を題材にしました。保護者同士のつながりをつくるきっかけになるような取組をしました。

③ はぐグループだよりを発行（開室から3回）

はぐグループの概要や企画のお知らせ、家庭教育支援ガイドブックの家庭で大切にしてほしいことを掲載しました。

④ 体操着のリユース

設置校の小出小学校でのみ実施しました。たくさんの着られなくなった体操着を提供していただき、必要な家庭につながることができました。再度、要望があり継続していけるように検討しています。

こんな苦労や困ったことがありました…

開設初年度であったため、まずは設置校の職員の方々にどのような目的の部屋であるかを知ってもらい、顔の見える関係を築くことに努めました。また、周囲の方々に協力をいただきながら、周知活動に試行錯誤しました。

地域への周知・啓発方法は…

- ① 魚沼市のホームページと「はぐグループ」専用ホームページを開設
- ② 市報に掲載
- ③ 冊子「もうすぐいちねんせい」に掲載
- ④ 児童、生徒を通じて保護者に「はぐグループだより」を配布

ネットワーク

連携の相手先は…

学校内に設置されていることからPTA、地域コーディネーター、民生児童委員、社会教育委員との連携を図っています。

必要に応じて学校教育課、教育センター、子育て支援センターへ繋ぐことに努めています。

指導者やボランティアの確保は…

研修会や講演会で知り合った講師へ講座依頼を検討しています。また、「はぐルーム」に来室された保護者や地域の方へ、ボランティアの協力依頼を検討しています。

ネットワークを広げていくために…

「はぐルーム」を訪れた方が居心地の良さを感じ、人が人を呼び自然なつながりが生まれていくことを大切に考えています。そのためにも当面は周知活動を積極的に行い、認知度の向上に努めていきます。

成果と課題

こんな成果がありました！

周知活動の効果もあり、来室される保護者が徐々に増えてきました。さらに、新1年生の保護者向け子育てセミナーの実施により、年長児やその保護者と顔見知りになることができ、その後の利用につながっています。また、体操着のリユースの取り組みは好評をいただき、継続できるように検討しています。

課題と対策、これからの方向は…

- ① 来室者は増えていますが、継続的な利用や定着につなげるために、はじめて来室された方が安心して再訪できるような雰囲気づくりや声かけを大切にしていきます。
- ② 設置校や地域との連携体制をさらに深めるため、情報共有や顔の見える関係づくりを継続し、「はぐルーム」の役割を理解していただけるように努めていきます。
- ③ 活動の広がりに伴い、ボランティアや担い手の確保のため来室者や地域の方とのつながりを大切にしながら、協力体制づくりをすすめていきます。



(問い合わせ先) 魚沼市教育委員会 生涯学習課
〒946-0011 魚沼市小出島 910 電話 025-793-7480
E-mail syogaigakusyu@city.uonuma.lg.jp